

外来担当医一覧表

平成25年4月1日現在 国立病院機構天竜病院

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土・日
内科	7番 (一般内科・神経内科) 鎌田 西 山	(一般内科・神経内科) 西 山	(一般内科・神経内科) 福 徳	(一般内科・神経内科) 石 川	(一般内科・呼吸器) 金 井	休 診 急患の方は診察を いたします。 (事前にお電話ください)
	8番 (一般内科・呼吸器) 白 井	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早 川	(一般内科・呼吸器) 永 福(建)	(一般内科・呼吸器・アレルギー) 早 川	(一般内科・呼吸器) 白 井	
	11番 (一般内科・糖尿病) 林	(一般内科・呼吸器科) 大 場	(一般内科・糖尿病) 永 福(未)		(一般内科・消化器) 栗 山	
	12番				(一般内科・呼吸器) 三 輪	
	13番 (循環器) 受付13:00~15:00 宣 原					
初診	金井/岩泉・西山・藤田	藤田/岩泉・福徳・三輪	藤田・石川・林	西山・大場(白井)	永福(未)・大場	
小児科	(小児一般) 伊 熊	(小児一般) 豊 田	(小児一般) 鈴 木	(小児一般) 豊 田	(小児一般) 鈴 木	
泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) 再 診 の み			受付12:30~16:00 再診のみ 杉 山			
児童精神科 初診・再診とも 「完全予約制」です。	1 (51番)	近 藤	近 藤	堀 田	近 藤	
	2 (52番)	山 村	山 村	山 村		
	3 (53番)	内 山		内 山	内 山	
	4 (55番)			杉 山		
眼 科			受付13:30~16:30 第1・3水曜日のみ 田 邊			
皮膚科 毎週水曜日のみ			受付8:30~11:00 池 谷			

*児童精神科:初診・再診とも「完全予約制」です。
*当院は、よりよい医療を患者様に提供できるようにと、病連連携を通じて近隣の開業医の先生方とよく連絡を取り合い診療を行っています。

各種相談担当医一覧表

相談区分	実施日	相談内容	担当者
禁煙外来	毎週木曜日 (午後)予約制	・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。)	呼吸器・アレルギー科 医師
もの忘れ外来	毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ)	・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。)	第一診療部長 石川邦子 神経内科医長 鎌田 皇 神経内科医師 西山治子
小児心臓外来	毎週月曜日 予約制	・心疾患の相談や検査、治療。 ・学校心臓検診など。	療育指導科長 伊 熊 正 光
小児生活習慣病外来	月、木曜日 (午後)再診・予約制	・小児肥満、糖尿病、高血圧の相談や検査、治療。 (最初は午前中の外来でご相談下さい。)	療育指導科長 伊 熊 正 光
小児心身症外来	月、木曜日 (午後)再診・予約制	・慢性的な頭痛や腹痛、夜尿症など、慢性疾患や長期間持続する 症状の相談や検査、治療。(最初は午前中の外来でご相談下さい。)	療育指導科長 伊 熊 正 光
乳児健診	月、木(午前中)	・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかると 4ヶ月、10ヶ月健診。)	療育指導科長 伊 熊 正 光
予防接種	毎週月曜日 (午前)予約制	・三種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。	療育指導科長 伊 熊 正 光
医療相談	月~金曜日	・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。	医療社会事業専門員 江島 佳奈、元場由利子
栄養相談	月~金曜日	・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。	管理栄養士 小馬瀬明義、渡邊夏奈子 武居真里絵、濱野 正和
小児発達相談	月~金曜日	・乳幼児期のお子さんを対象。 ・発達が気になるお子さんの相談・支援。	心理療法士 宮野麻里絵

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ④消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ⑤気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

りゅうりゅう



皆様こんにちは。副院長の白井です。自転車で通っていますと最近では病院についた時に汗ばむようになってきました。天竜病院も多くの職員を迎え、新たな気持ちで診療に励んでまいります。今回は糖質ダイエット・5病棟の紹介・COPD・教育研修・抗酸菌症外来などをとりあげさせていただきました。若干固めの内容が多いですが、ぜひご一読ください。

〈編集後記〉

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.54
2013.4月発行

http://www.hosp.go.jp/~tenryuu

「七つのまちがい探し」

※解答は中面をご覧ください。



各科の紹介【内分泌・代謝内科】

最近、「糖質制限ダイエット」が注目されています。糖質とは炭水化物、食物繊維などのことで、炭水化物には穀物、砂糖などがあります。一般に糖質制限ダイエットでは、「ご飯や麺類を減らせば、あとは好きに食べてもよい」とされています。

皆さんよくご存じの「三大栄養素」には、炭水化物、タンパク質、脂質がありますが、この中では炭水化物が最も急速に血糖上昇を起こすため、血糖降下作用のあるホルモン「インスリン」の分泌を強く促します。インスリンには血糖低下とともに、体内に脂肪の形でエネルギーを貯める作用、また水分と塩分を貯める作用もあります。

糖質制限ダイエットの原理は、「糖質制限でインスリン分泌を抑えることにより、脂肪の貯留が減って体重減少が期待できる」とされています。

しかし一方でこの体重減少は、「一時的に体内の水分貯留を減らしているだけだ」という説もあり、短期的なダイエット効果は期待できても、長期的には栄養バランスを崩してしまうことも心配されています。

現時点で日本糖尿病学会は、糖尿病の治療としての糖質制限を推奨していません。極端なダイエット法に飛びつくよりも、野菜を中心にバランスの良い食事をするのが大切だと思います。

ホントにいいの?..

内分泌・代謝内科 医長 林 千雅

看護師・療養介助員 募集

お問い合わせ
電話:053-583-3111(内線5113)



～5病棟の紹介～

5病棟は、児童精神科病棟です。入院治療の対象は、18歳までの精神障害・発達障害の子ども達です。

病床数は50床で、2つのエリア(開放エリア:21床、閉鎖エリア:29床)に分かれています。病室は、個室・2人室・4人室の3種類があります。どの病室も、明るく広い空間をとり、プライバシーに配慮した工夫がされています。閉鎖エリアには保護室が2室あります。保護室は、感情や行動のコントロールが困難な状態にある子どもを保護し、自傷等の危険を回避するために使用します。

病棟では、医師・看護師・心理療法士・精神保健福祉士・作業療法士の様々な職種のスタッフが連携し治療を行っています。2つのエリアには、それぞれ食堂・テイルームがあり食事と余暇を楽しむ空間となっています。また、「わくわくルーム(集団療法室)」では手芸・絵手紙・工作等の作業療法を行っています。学習室では、子ども達が集中して学習できる環境を提供しています。森林療法や園芸療法も積極的に行っています。以上のように、子どもの成長を促進し、基本的な生活習慣の獲得を支援するための様々な働きかけが行われています。

また、当科の大きな特徴として、看護師が主体となって個別性を重視した生活技能訓練(SST)を行っていることがあげられます。SSTでは、対人関係の訓練を重視しています。適切なコミュニケー

ションの取り方の練習を重ねることを通じて自己表現、自己主張のスキルを促進し、子どもたちが自尊心と個性を育むことができるように援助を行っています。

また、隣接する静岡県立天竜特別支援学校で教育を受けている子どもについては、学校の先生方と協力しながらサポートを行っています。



■病室



■食堂



■学習室



天竜病院での診察場面をテーマにシリーズでクイズを出題していきます。空欄に入る答えを下の健康キーワードから選んでね!

※解答は欄外下をご覧ください。

“呼吸機能測定装置を更新しました” 肺年齢の測定から見たCOPD診断

<COPDはどのような病気ですか?>

せきやたん、息切れがしつこい。よくある症状なので、「あれ?」と思いながらそのままにしていますか?長引くようなら注意が必要です。気管支や肺の病気の可能性があります。COPDは、**①**と呼ばれ、肺気腫と慢性気管支炎がこれに含まれます。初めは風邪のような軽い症状ですが、治療を受けずに放置すると次第に悪化します。

<COPDの原因は何ですか?>

COPDの最大の原因は**②**です。長期の喫煙で肺に炎症が引き起こされて発症します。COPD患者さんの10人中約9人は**③**があり、喫煙習慣のある人では、10人中約2人がCOPDにかかるといわれています。また、他人の**④**の煙を吸うことも影響します。たばこ以外にも、大気汚染物質や粉塵などの化学物質も原因になることがわかっています。

<COPD診断に有用な肺年齢の測定とは?>

肺年齢は、**⑤**に一気に吐き出した息の量を測定し、同性、同年代の方と比較して自分の呼吸機能がどの程度にあるかの指標になり、COPDの早期発見に有用です。当病院では、この呼吸機能測定装置が平成25年1月から最新の装置となりより早く肺年齢の結果が出るようになりました。

このような症状が気になる方は、お早目に内科案内までご相談ください。最新の呼吸機能測定装置にてあなたの肺年齢を測定し、COPDになる前に生活習慣の改善をお勧めします。

健康キーワード

健康キーワード 喫煙歴 たばこ 慢性閉塞性肺疾患 1秒間 喫煙

看護職員研修

当院では、平成21年4月より、教育担当看護師長が専任で配置され、職員に対し、病院の理念・方針に基づく継続的な教育・研修を行っています。

昨年11月に引っ越しを終え、新しい研修室と共に、気持ちも新たにスタートしました。

研修室には看護のスキルアップがはかれるよう、知識の向上に必要な書籍やビデオ・DVDはもちろん、模擬患者・各種シミュレーターを完備しております。

職務遂行に必要な能力・技術を修得し、根拠に基づいた看護実践ができる職員を育成することで、天竜病院の看護の質の向上を目的としています。

また教育支援体制が強化されることで、看護の質の向上だけでなく、卒後看護師のリアリティーショックの緩和や看護職員のモチベーション向上、離職率抑止効果への一助となればと思います、日々の活動を行っています。

専任化されることで、組織横断的に活動を行うことができるようになりました。各部署の垣根を越え、新

人看護職員・教育担当者に第三者の立場で細やかな支援を行うことができるよう努めております。

地域の皆様に安心できる看護・医療の提供の為に、更なる職員の質の向上を目指し、これからますます教育内容の充実を図ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

教育担当師長 上野



抗酸菌症外来開始

このたび抗酸菌症外来を開設することとしました。抗酸菌は120種類以上あり、大きく分けて結核菌と非結核性抗酸菌があります。日本では結核は減少傾向にあり、一般病院の外来では診断されることも少なくなりました。一方、非結核性抗酸菌感染症は急速に増加しており、その診断治療の難しさから、呼吸器専門医の頭を悩ませている状況です。最近天竜病院にセカンドオピニオンを求める患者様の数が増加しています。そこで私どもは、抗酸菌症外来を開設し、以前より培ってきた学術的な研究や臨床研究を最大限生かして、患者様の治療に役立てたいと考えております。お気軽にご利用ください。

完全予約制となります。天竜病院の外来までご連絡ください。

担当医 副院長 白井 正浩



新しい病院で私達と看護をしませんか。

患者さんの目線にたった看護を一緒にしませんか。

お問い合わせ／電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322